

つま恋、HMIに譲渡へ

ヤマハ、交渉大詰め

静岡 28.12.23

「などスポーツ施設としての一面も持つ。だが、開設から約40年を経て宿泊客のニーズが多様化したことに加え、2008年のリマン・ショック以降の経営悪化と宿泊施設などの深刻な老朽化のため、ヤマハは今年9月、収益性の改善は困難と判断し、経営継続の断念と売却譲渡方針を発表した。

ヤマハが25日で一般営業を終了する掛川市清水の「ヤマハリゾートつま恋」の売却・譲渡に向けて、有力候補として、ホテルマネージメントインターナショナル（HMIホテルグループ、本社・神戸市）と詰めの協議を進めていることが22日までに、関係者への取材で分かった。順調に進めば、数日中にも大筋で合意する可能性がある。

HMIは全国50カ所以上でホテルや旅館を展開する。ホテルなどの経営再建実績があり、県西部では浜松市中区のグランドホテル浜松やホテルクラウンパレス浜松を運営している。

ヤマハはつま恋について、敷地面積が約140㌔に及ぶ同施設を分割ではなく一括で譲渡することや、百数十人に上る従業員の継続雇用の可能性、14人の死者を出したガス爆発事故（1983年11月）の慰霊碑の扱いなどを重視し、譲渡先を探している。

これまでのHMIとの交渉で、音楽やスポーツなどの面で歴史を刻み、親しみを持たれている「つま恋」の名称を残すことも検討されているとみられる。

つま恋は74年、ホテルを核にした滞在型の総合リゾートとしてオープン。「フォークの聖地」として数々の野外コンサートを行った。乗馬やアーチェリ

つま恋「終演」名残惜しさ

「音楽の聖地」40年支えた木下さん

吉田拓郎さん、かぐや姫、ミスチル桜井さん…

『音楽の聖地』としても知られたヤマハリゾートつま恋（掛川市満水）。25日の「一般営業終了」を前に、コンサートの裏方として半生をささげた音楽企画ディレクター木下晃さん（70）＝浜松市中区＝が、さみしさを胸に交流があったアーティストとの思い出を語った。今後、施設の運営がどのような形態になるか分かっていないが、「『つま恋』の名前だけは残してほしい」と願っている。

（浜松総局・松浦直希）

静岡 28. 12. 23



つま恋の思い出を語る木下晃さん
＝20日、浜松市中区

つま恋にはオープン前に携わり、延べ150万人の1973年12月に赴任した。その後、40年以上にわたってコンサートに携わり、延べ150万人以上の動員した。格別

木下さんは演出にもこだわった。TUBEのボーカル前田巨輝さんが特設プールで水上バイクに乗り、水を浴びた客も大喜びだった光景は今も浮かぶ。

アーティスト側からの大胆な提案にも応じた。ミスチルドレンのボーカル桜井和寿さんらが

アーティストとの交流思い出

出演し、2005年から12年まで続いた「ap bank fes」を手掛けた音楽プロデューサー小林武史さんが下見に訪れた際、「1万人のバーベキューをしたい」と言われ、「できる」と即答した。結局バーベキューは行わなかったが、「こちらの度量を試したのだろう」と振り返る。

吉田さんと桜井さんは9月の営業終了の発表後に会う機会があり、2人がともに「残念だ」とこぼすのを聞いた。12月上旬には、つま恋で南こうせつさんと「さみしいね」と会話を交わした。

「父の葬儀の日も、夜には翌日のコンサートの仕込みだった」。忙しい日々が続いたつま恋音楽企画ディレクターの職も今月末で終えるが、音楽から離れるつもりはない。「音楽の聖地の灯は絶やさないでほしい。自分分は掛川でフォーク居酒屋を開くつもり」